

介護ロボット導入支援事業に  
応募される方へ

# 申請書作成のおすすめ手順



## 事前準備

1. カタログやパンフレットを用意し、導入希望の製品が補助要件を満たしているか確認する。
2. 見積書を取り寄せ、補助対象経費とそれ以外に分ける。



書類作成の前に行っていただきたい準備です。

## 書類作成

1. 介護ロボット導入支援事業計画書

※チェックリストは内容を確認しておき、随時記入してください。

2. 補助金所要額調書

3. 交付申請書

4. 事業実施計画書

5. 歳入歳出予算（見込）書抄本

6. 役員名簿

この順番で作成するとスムーズです。  
それぞれの記入例も  
ホームページに掲載しています。



## その他必要書類の準備

- 介護保険事業所の指定（更新）通知の写し
- 【配線工事等を行う場合】工事の範囲や内容がわかる図面等の資料



書類作成と並行して  
余裕をもって準備してください。

1

## カタログ・パンフレットを用意する。



導入したい機器が、補助要件を満たしているか確認します。

- ①移乗介護、②移動支援、③排泄支援、④見守り・コミュニケーション、⑤入浴支援、⑥介護業務支援 のいずれかのためのロボットである

いずれかを満たす

- ①センサー等により外界や自己の状況を認識し  
②これによって得られた情報を解析し  
③その結果に応じた動作を行う介護ロボット
- 経済産業省が行う事業で採択されたロボット

## 2

## 見積書を用意する



見積書の経費を 介護ロボット機器 / 通信環境整備 / 対象外経費 の3つに分類します。

## 見積書

〇〇 御中

××会社

見守りセンサーA	5台	〇〇円	機器
ナースコール	5台	〇〇円	対象外
管理サーバーPC	1台	〇〇〇円	通信環境
WiFi工事		〇〇円	通信環境
介護ソフト連携費		〇〇円	通信環境
消費税		〇〇円	対象外
合計		〇〇円	

- ロボット機器に分類されるのは、機器本体・運搬費・簡単な取付費のみ。
- ナースコールなどは補助対象外